

第五十八回

熊本城（熊本県熊本市）

「櫓」主宰 江崎 紀和子 選

熊本市賞

春疾風レトロ電車の軋む音

熊本県熊本市 藤崎 彩智

特選三句

日米の絆や咲きし花ミズキ

熊本県熊本市 角田 舞句

ひさびさの熊本の水春近し

神奈川県川崎市 島内 真由美

煙らせて花散らす雨となりにけり

熊本県宇土市 鎌田 順子

投句総数 二十九句

開函日 令和七年四月三十日

第五十八回

法隆寺周辺（奈良県斑鳩町）

「櫟」主宰 江崎 紀和子 選

奈良・斑鳩町賞

一山に開かずの堂宇地虫出づ

奈良県天理市 松田 吉上

特選三句

蠟梅の透きとほりたる青き空

奈良県五條市 金子 伊作

紅梅や眺めどころに佇んで

埼玉県日高市 市川 英一

夕東風やインクブルーの空の下

大阪府大阪市 青雨 青緒海

投句総数 七十句

開函日 令和七年四月三十日

第五十八回

子規庵（東京都台東区）

「櫟」主宰 江崎 紀和子 選

特選三句

律と八重隣に眠る彼岸寺

東京都小平市 野口 晃嗣

あたたかや子規の隣に母の墓

東京都杉並区 齋藤 満月

子規庵に音の無き雨春寒し

三重県三重郡菰野町 梅枝 あゆみ

投句総数 三十二句

開函日 令和七年四月三十日

第五十八回

博物館明治村（愛知県犬山市）

「櫟」主宰 江崎 紀和子 選

子規はいく賞三句

偉人坂馬酔木の蕾ふくらみて

愛知県丹羽郡扶桑町 松原 継彦

片栗の花咲く谷の静けさよ

香川県綾川郡綾川町 河江 祐一郎

うららかや庇の深き酒の蔵

愛知県犬山市 有本 典子

特選三句

里桜散るや牢獄の窓は狭し

東京都品川区

齋藤 智輝

あるなしの風に揺いで糸桜

滋賀県大津市

河野 一子

縁側の名もなき猫や木瓜の花

愛知県名古屋市

石黒 奈緒子

投句総数

七十九句

開函日 令和七年四月三十日

第五十八回

記念艦「三笠」(神奈川県横須賀市)

「櫟」主宰 江崎 紀和子 選

特選三句

あゝ三笠静かに朽ちよ冬の海

東京都練馬区 龔 鄭文

今もなお忘れはしない原爆忌

愛知県岡崎市 北村 壮

花曇り迫力のある前部主砲

愛知県岡崎市 岩月 颯汰

投句総数 六十一句

開函日 令和七年四月三十日

第五十八回

大和ミュージアム（広島県呉市）

「櫟」主宰 江崎 紀和子 選

特選句

該当なし

投句総数 三十句
開函日 令和七年四月三十日

第五十八回

歴史博物館・漱石公園（東京都新宿区）

「櫟」主宰 江崎 紀和子 選

特選句

増毛と指差す鬘四月馬鹿

東京都新宿区 石黒 大作

投句総数 二十五句

開函日 令和七年四月三十日

第五十八回

鶴ヶ城（福島県会津若松市）

「櫟」主宰 江崎 紀和子 選

特選句

該当なし

投句総数 二十四句

開函日 令和七年四月三十日

第五十八回

東松山市（埼玉県東松山市）

「櫟」主宰 江崎 紀和子 選

特選三句

繕ひの終る投網や桜まじ

埼玉県川越市 吉野 敬子

水温む鷺の抜き足一步のみ

埼玉県東松山市 大井 正行

空気まで凍つていそう座禅堂

埼玉県東松山市 新井 基文

投句総数 六十句

開函日 令和七年四月三十日

第五十八回

羽二重団子本店（東京都荒川区）

「櫟」主宰 江崎 紀和子 選

俳句のまちあらかわ賞

鶯の切手を足して初便り

東京都足立区 山崎 勝久

特選三句

二くしの羽二重団子春隣

神奈川県横浜市 早坂 文子

欲しがりの子の息強ししやぼん玉

東京都台東区 鳥井 雪

ロケットの発射準備やチューリップ

栃木県宇都宮市 大島 康正

投句総数 三十句

開函日 令和七年四月三十日